



GENSO

LAND & UGC & ショッピングモール
概要



LANDイメージ図





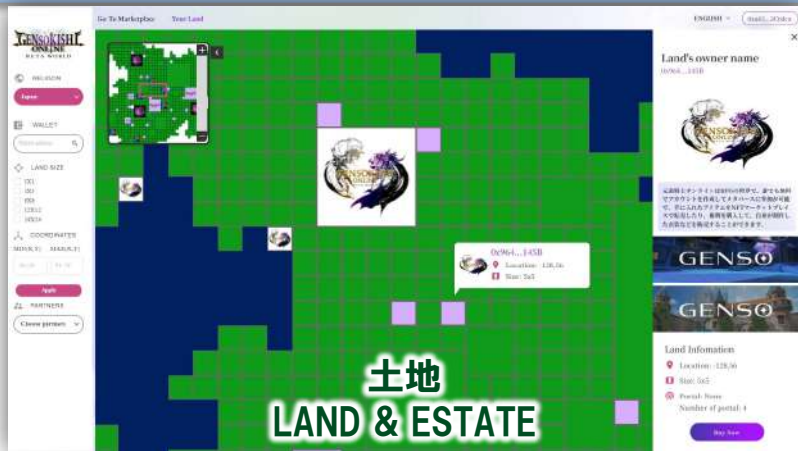
LANDとUGCで構成されるGENSOメタバース



GENSOのファンタジーメタバースの世界は土地(LAND)の上に構成されます。

土地は様々な企業が所有し、特徴ある仮想空間を作り上げます。
LANDと地域の分布はLAND Viewerで確認することができます。

UGCでは、MVを使うことで誰でも建物、アイテム、アバターなどの 3D NFTを作成できます。
これらのNFTは、ゲーム、音楽、ファッション イベント、ソーシャル アクティビティ、クエスト、
アート展示、コンテストなど、元素騎士オンラインに様々な体験を構築するために使用できます。



LANDViewer 2022年12月 公開予定

LAND販売 2023年1月開始

一部の地域から販売を開始します



LAND概要

-区画数-

全体 400×400 (160,000) 区画

LANDタイプ：

- ・箱庭制作が行える小規模な区画
- ・一般向けの販売
- ・サイズ：(1×1) 区画

ESTATEタイプ：

- ・ある程度のまとまった広さをもつ主要区画
- ・一般向け／企業向けの販売
- ・サイズ：(2×2) (3×3) (4×4) 区画

LANDMARKタイプ：

- ・一帯エリアの首都となる大きな区画
- ・著名ブランド／企業向けの販売
- ・サイズ：(3×3) (4×4) (8×8) (12×12) 区画

-販売方法-

GENSOマーケットプレイス、他





LAND Viewer

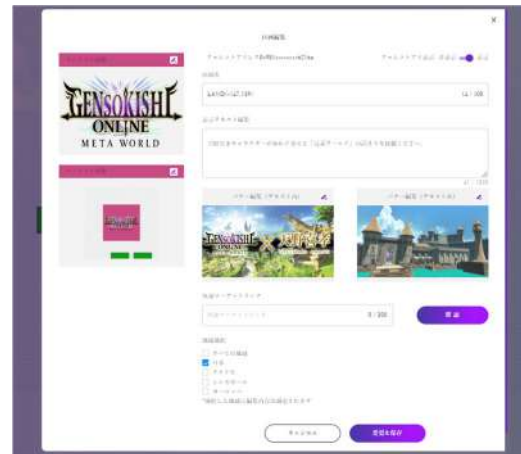


LANDの所持状況を確認することができます。
LANDオープン後は、ここから各LANDに入場することができます。



Viewer上のLANDに対して設定出来る事

- LANDにオーナー名を表示できる
- 任意画像をサムネイルとして表示する
- 自由に説明文を設定できる
任意URLへの誘導も可能
- 任意バナーと飛ばし先の指定



上記設定を行える専用管理画面へアクセスが可能となります



LANDのUTILITY機能



- LAND内で扱えるNFTやアバター、オブジェクト、アイテムなどは、元素騎士オンラインの世界と互換性があり、相互に持ち込めます
- LANDは元素騎士オンラインと同等の機能を持ち、MMOをつかったゲームやコンテンツを構築することができる
※この機能は将来的に段階的に開放
- LANDの初期建築物としてハウジングするための空間がもらえます
いくつかのデザインパターンの中から選んだものがもらえる
- UGCでLANDのデザインを自由に変更し建築することができる
- LANDのオーナーは自身LANDの来訪数などのエンゲージメントによって 限定のRaw material (いろいろなNFTを作成するための合成素材) をもらえる
Raw materialを交換することで提携先のTokenやNFTを獲得できる
- GENSOプロジェクトが開発を進めるLANDに対して、一定量以上MV保有者方はLANDの建設計画に投票ができる
- LAND所有者同士でコミュニケーションが取れる専用のコミュニティに所属することができる

- LANDを連続した区画で所有すると、LAND同士を繋ぐことができる
- LAND毎で顧客データベースを持っており、顧客データ管理が行える
- LANDレンタルシステムで、他人にLANDをレンタルすることができる
- 自身のLANDにバナーや外部サイトリンクを設定することで、LAND Viewerで広告的な宣伝活動ができる
- LANDに入場料 (ROND/MV/USDT)などの収益要素を設定できる
- LAND内でNFTを販売したり、商売(トレード)をすることができる



LANDでは、以下のシンプルな機能を組み合わせることで、いろいろな商売をすることができます。

- ① LANDに入場料を設定する
- ② 動画を流して収入をえる
- ③ NFTを販売する
- ④ NFTまたはトークンをトレードする
- ⑤ NFTまたはトークンをプレゼントする





NFTアートやグッズを飾って販売する

LANDにNFTを配置して、アート個展を開いたり、eコマース連動のNFTを販売したりできます。

3D作品などのオブジェクトもLANDに飾って販売することができます。

3Dオブジェクトは空間内で実際に展示することによって大きさや形のイメージが付きやすくなります。

オブジェクトを購入した人は、自分のLANDに飾ったり、オブジェクトを駆使して、さらに大きなLANDを作って販売したりなどの新たなビジネスが生まれます。



アバター衣装、おしゃれ装備の販売で 収入を得る

LANDをショーウインドウのようにして、
衣装を販売することができます。

オシャレ装備はUGCでデザインを変更することが可能
で、

例えば、有名人と契約して有名人のデザインを作って
販売したり、自分のデザインを作るなど様々な変更が
できます。

衣装や装備は元素騎士オンラインにも持ち込めますの
で、購入したユーザーも、衣装をお披露目する機会が
おおくて、きっと満足するお買い物になるでしょう。

目立った服装でダンジョンを冒険したり、コミュニケ
ーションを楽しんだりすることができます。

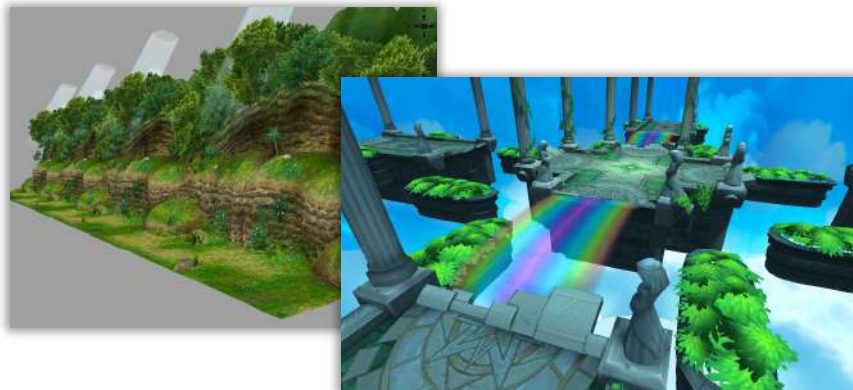


自分で作った衣装





LANDの稼ぎ方



UGCでNFTアイテムを制作・売買する

LANDにマップや町を作って販売したり、LANDを貸し出して収入をえることができます。

現実社会と同じで、土地の上には建物を建てる必要があり、建物を建てるのには建築家（メタバースではビルダーがその役割）が必要です。

LANDに構築されたマップを見て、企業やGENSOから建設の依頼がくるかもしれません。

ビルダーとして収入を得ることも可能ですし、地主としてLANDを貸して賃料を得ること可能です。

価値のついた建物とLANDは売却することもできます。



LANDの稼ぎ方 & ゲームの仕様



元素騎士オンラインの新マップを作って収入を得る

GENSOメタバースの最大の特徴としては、元素騎士オンラインと互換性のあるRPGを作ることができる点です。

元素騎士オンラインのゲームマップの一部を作れることによって、プレイヤーはLANDに来るモチベーションが向上し、LANDの来訪者も増えます。

例えば、渋谷の街のRPGフィールドを作って、新マップとして公開することもできます。



東京渋谷ダンジョン イメージ

元素騎士オンラインと共有のルールのLANDを作る場合、以下の仕様を予定

- LANDオーナーは、LAND内で元素騎士オンラインのプレイヤーパラメータ（強さやLV）などを共通で使う（※1）か、独自でパラメータを持つか（※2）を決定することができる。
ただし、独自でパラメータを持った場合は、元素騎士オンラインにパラメータを引き継ぐことはできない。
- （※1）も（※2）も見た目のNFTのデザインは必ず共有で、元素騎士オンラインの世界もLANDの世界も行き来できる。
- （※1）も（※2）もキャラクターの見た目は必ず共有で、元素騎士オンラインの世界もLANDの世界も行き来できる。
- GENSO内のNFTは総量が決まっていて、モンスターを配置することは可能だが、敵が落す戦利品はLANDオーナーがNFTを調達して、モンスターに持たせなければいけない。これらのNFTは全てUGCでデザイン変更ができる



イベント開催ページを
準備して参会者を募集

元素騎士オンラインのイベントを開いて収入を得る

RPGで運営が実施しているようなイベントができます。
例えば、イベント会場の入場料をとって、ビーチで敵を倒すイベント開いてNFTを販売したり、
レイドボス討伐のイベントを開いて、ギルドで楽しんだりなど、運営に負けないイベントを作ることができます。

GENSOでは多くのLANDオーナーによって、様々な場所でイベントが行われることで、プレイヤーの満足度が向上します。
運営チームだけでは実現できなかった新しい体験を提供することができます。



レイドボスイベント



お祭りイベント



初日の出イベント



ゲームを公開して収入を得る

元素騎士オンラインのキャラクターや機能を駆使して、全く新しいゲームを制作して公開することができます。

農園ゲーム、スポーツゲーム、釣りゲームの機能など、要望が多い機能から順次実装します。

もちろん、大本命のRPGも作ることができます。
この機能は多くのプログラムのアップデートが必要なことから、長期的な計画によって実行されます。





動画配置テストの様子

動画、広告、ブースを設置して収入を得る

自分のLANDが人気が出てきたら、動画やバナーを配置して広告収入を得ることができます。

メタバースならではの体験としてブースなどを設置して、企業が販売するNFTのアフィリエイト収入を得ることができます。



バナー広告配置イメージ



企業ブース設置
販売

NFTアフィリエイト



冒険の戦利品を展示して売買で収入を得る

元素騎士オンラインの冒険で得たアイテムや武器を売買する
レアな戦利品はLANDに飾って、相手を募集して
トレード販売したり、お披露目の宝物庫としてもつかえます。



ファンクラブやサロンを開催して収入を得る

LANDのプライベートな空間で、ファンクラブを作ったり、
ライブを開催したり、バースデーパーティーなどをすること
ができます。入場料を得たり、チケットを販売したり、
プレゼント機能で投げ銭を得ることもできます。



リアルや他サービスへの誘導をして、間接的に収入を得る

例えば、LAND内にリアルな建物を再現して、
リアルな場所へ集客させて、リアル側で収入を得ます。



LAND機能のアップデート順序



最初はLANDのメタバース体験は制限されていますが、GENSOの開発が進むことで多くの機能が実装されます。将来的には持主が自分のLANDを収益化できるようになります。また、LAND上で自由にRPGを作れるようになります。

LAND解放

元素騎士オンラインからLANDに入場できるようになります。
LANDに自宅やスタジオを持つことができ、冒険で得たNFTオブジェクトを飾ることができます。スタジオでは自分のNFTの個展なども開けます。LANDMARKでは企業が提供する様々な空間が登場します。

LAND改良

LANDを改良して、好きな形に変更できるようになります。LANDのサイズも拡張できるようになります。高画質なLANDから低画質LANDまで、ユーザーが好きに作れるようになります。

LAND多機能化

さまざまな機能が追加されます。機能を利用した新たなサービスも提供されます。例えば、LANDで動画を流せるようになったり、同時にLAND入れる人数を増やせたり、LANDでPVPの対戦ができたりなど、DAOで要望の高い機能から順次実装されます。

LAND完成

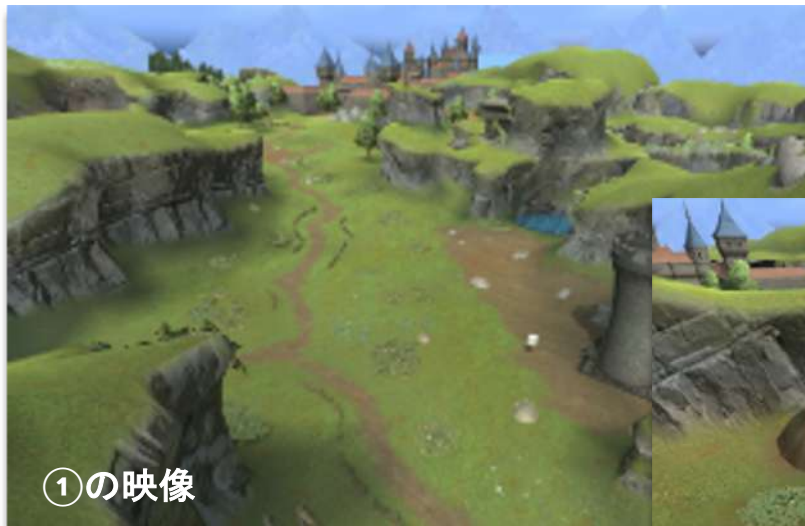
LANDにNPCや敵を配置してRPGを作れるようになります。LANDに訪れたユーザーにいろいろなゲームを提供して収益化できるようになります。



LAND - metadata



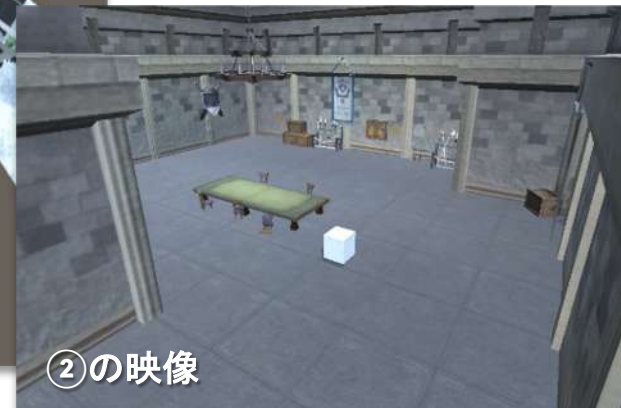
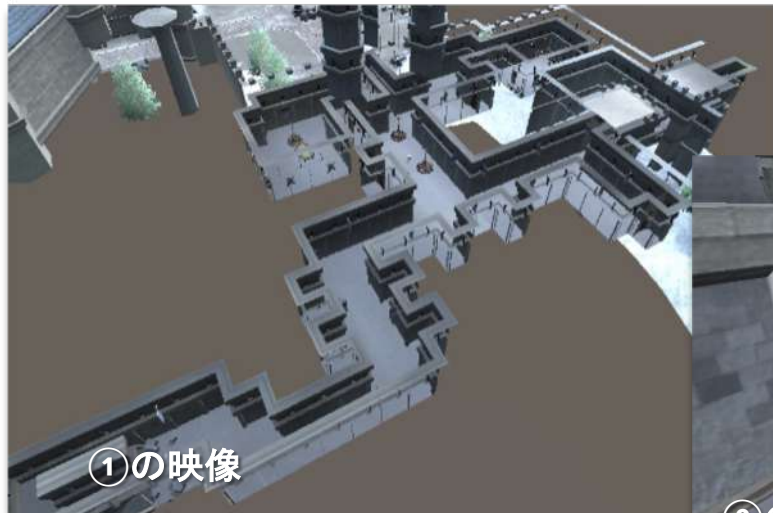
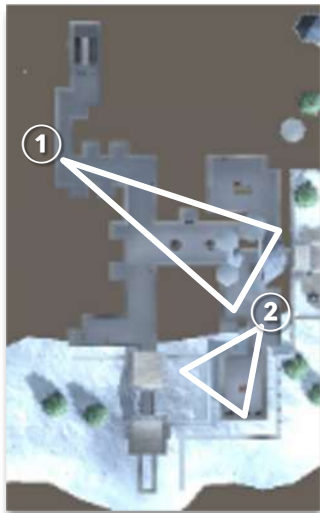
	カラム名	データ形式
TokenID	TokenID	uint
name	name	string
image	image	url
LAND説明文	description	text
x座標	Land X	int
y座標	Land Y	int
区画の広さ	Land size	uint
区画に割り当てられるデータ容量	Total data capacity	uint
所属LANDMARK名	slavery	name



その一帯エリアの首都となる区画です。
エリアに属するESTATE、LANDは首都の属国扱いとなり、該当するLAND_NFTのMetadataにはLANDMARKの所有者名が記録されます。

LANDMARK区画の広さ

LANDMARKはLANDで最も広い土地が割り当てられます。
またマップに設置するモデルデータなどのデータ容量も豊富に与えられるため、
制約の少ない中で、所有者の表現したい世界観をしっかりと表現することが可能です。



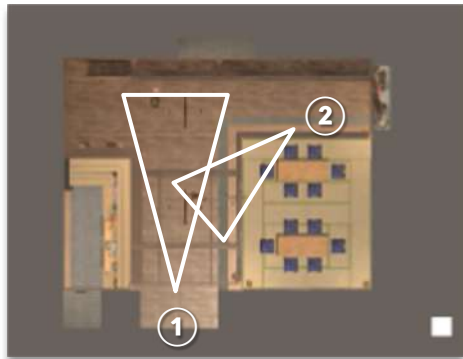
そのエリアにおける主要区画です。
初期段階で一定以上のマップ面積と、モデルデータを配置する容量を持ちます。

ESTATE区画の広さ ※購入初期

ESTATEは購入時点で中規模クラスの広さを使うことができます。
少し複雑な形状のダンジョンやRPGの城くらいを作るのであれば十分な広さといえます。
取り扱えるデータ容量はやや少なめになりますが、小物モデルの配置を控えめにすることで上記サンプル程度の表現が行えます。



LAND



箱庭制作が行える小規模な区画です。

ハウジングの自宅、メタバース空間内で仲間と集まれる空間としての利用、宣伝活動を行うためのブース、個展を開くためのスタジオなど様々な使用用途でご利用いただくことが可能です。

LAND区画の広さ

購入時点では建物に適した程度の広さが割り当てられます。

上図の赤丸で囲まれた立方体がユーザーアバターの目安サイズになります。

LANDはMVで拡張することによって、広いエリアにすることが可能です。



各LANDのサイズ比較(初期状態)



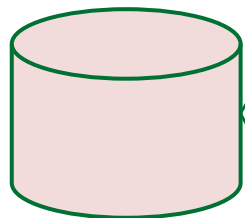
LANDのサイズを比較すると上図のようになります。

白枠で囲った範囲が目安各LANDタイプごとのオブジェクトを配置することができるマップの広さです。

ここにMVを投じることでLANDであれば目安ESTATEの約半分、ESTATEであればLANDMARKの初期状態程度までオブジェクトを配置することができる面積を広げることが可能となります。



各LANDの容量拡張について



サーバ



	LANDMARK	ESTATE	LAND
max scale	300→400	150→300	20→100
max capacity	200MB→400MB	150MB→300MB	60MB→150MB
scale拡張費	MVが必要	MVが必要	MVが必要
capacity拡張費	MVが必要	MVが必要	MVが必要
scale activate	USDTが必要	USDTが必要	USDTが必要
capacity activate	USDTが必要	USDTが必要	USDTが必要

- LANDをメタバースで公開する場合、サーバに載せて公開することとなるため、維持費がかかります。
- LANDに配置するオブジェクトデータ量や、マップの広さを拡張するという事は
1つのLANDでサーバ容量を多く使用することとなるのでその分の維持費が割増しされます。
- 1つのLANDを最大まで拡張した場合は、他のLANDとポータルで繋げることで、LANDを広く使うことができます。
ポータルで繋ぐことのできるLANDは、同じ所有者のLANDのみとなります。



各LANDの詳細



	map scale(initial)	capacity(initial)	activate price
LANDMARK	300 × 300	300MB	USDTが必要 / LAND
ESTATE	150 × 150	150MB	USDTが必要 / LAND
LAND	20 × 20	60MB	USDTが必要 / LAND

- map scaleは初期に割り当てられるmapの広さを表す数字です。
- capacityはLANDに配置することができるモデルデータなどの容量になります。
※ capacity内であったとしてもキャラクターの描画エリア内にたくさんのモデルデータを置きすぎると読み込みが遅くなる、表現が出来ないなどの不都合が生じる場合がございます。
- activate priceはLANDをメタバース内に公開するためにかかる費用です。（非公開の場合は発生しません）
LANDの維持費は30日単位で発生しますので予めご了承ください。

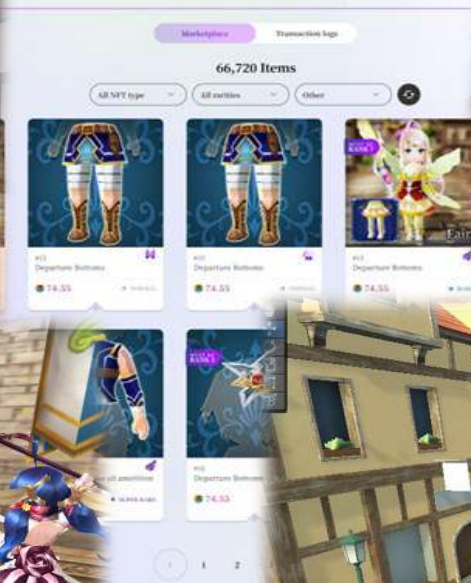
GENSO

ショッピングモール





GENSO ショッピングモール

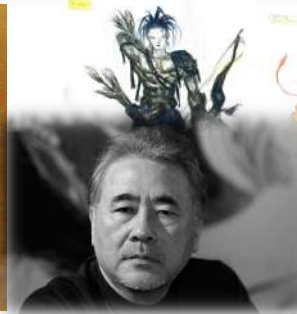


MVと仮想通貨でショッピング




GENSO 美術館にNFTを展示

メタバースに登場するNFTやアートを紹介





GENSO マーケットプレイス

Marketplace My Inventory ENGLISH  GONDUT WALLET

GENSO KISHI ONLINE META WORLD

OFFICIAL






EQUIPMENT









SPECIAL ITEM

LAND

Marketplace Transaction logs

10 Equipments

All Item types  All Item types  All rarities  Other  

 #26 Fighter sword 10,000 * NORMAL	 #26 Departure Hair Clip 1,212 * NORMAL	 #21 6	 #26 noir fiary Poika 5 * RARE
			 Pirate



GENSO KISHI マーケットプレイス

■販売可能な商品

- ・メタバース内 3D NFT
- ・デジタル NFT
- ・EC商品引換用 NFT



■機能

- ・複数の販売方法
 - ↳ トークン固定価格での販売
 - ↳ USD固定価格での販売
 - ↳ オークション販売
 - ↳ ダッチオークション販売
- ・各NFT販売者の法人（一次流通市場）/個人（二次流通市場）での区分け
 - ↳ 元素騎士/各企業様のレピュテーションリスク対策、ブランディング戦略
- ・販売通貨は、複数対応予定
 - ↳ 仮想通貨（MV、USDT、BTC、ETH）購入 ※MV購入の場合は割引
 - ↳ 法定通貨（クレジットカード）購入



■予定している販売物

- ・「天野喜孝」氏とのタイアップNFT（現在制作中）
- ・その他タイアップNFT（現在、複数社と制作/販売に向け進行中）
- ・LAND（土地）
- ・マテリアル（元素騎士オンライン上で使用可能なキャラクターの元NFT）





GENSO マーケットプレイス

■WEB3型、 2つのNFTを組み合わせられる

- ① [メタバース 3D NFT] ② [EC商品引換用 NFT]

■3Dメタバース空間と、2Dマーケットプレイスが連動している

■越境取引（国）を越えることができる。対象ユーザーは世界各国

■EC商品の商品引換券（受取権利）をコントラクトにしてNFTで販売

■提供メーカーも、消費者も、商品（物理的な物）を動かさずに気軽に商品権利を売買ができる

■販売は一次流通(BtoC)、二次流通(CtoC)の両方がある。二次流通(CtoC)でも著作者へのロイヤリティが設定できる

■消費者が仮想通貨、法定通貨の両方で支払いができる ※法定通貨はバージョンアップで対応

■価格変動リスクを統一するステーブルEC

例えば、消費の価格を100\$と指定して、価格に合わせて支払い方法で、為替レートで換算されたMVで支払われる

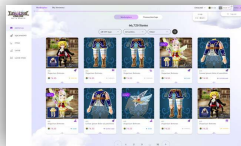


GENSO NFTの構成




GENSOショッピングモール

出店料：期間限定で無料



GENSOマーケットプレイス

手数料：2.1%(MV) 
2.3%(USDT,ETH,BTC)
5.5~8%(クレジットカード決済)

※LANDは土地

GENSO NFT

※一つのNFTの中に2つ入れることができる

メタバース内3D NFT

越境EC NFT

衣装

オシャレ装備

LAND

Object

アバター衣装

戦闘の装備

マップ・建物

小物・飾り

NFTはEC商品に引換後に消滅
EC商品が指定の住所に届く



GENSOメタバースの中で使うことができる



参加予定企業/ブランド一覧(開示可能範囲に限り)

天野喜孝

Sakura Guild Games

Samurai Guild Games

SwissBorg

Kraken

Aavegotchi

CoinGekko

DiFiLlama

Blockchain space

REVENGE STORM

Ledger Wallet

VulcanVerse

Monkey Kingdom

BitoPro

Cointelegraph Japan

野口強

Polygon

CoolBitX

他



GENSO



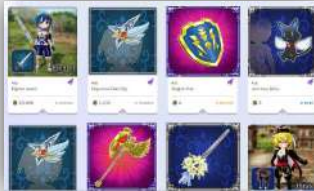
提供環境



GENSO プロジェクト構造

GENSO Ⓞ メタバース

GENSO
マーケットプレイス



メタバース内3D NFT

デジタルアート NFT

越境EC NFT

Wallet

MetaMask (運営: [ConsenSys](#))

※ウォレットを紐づけることにより
メタバース空間で「MV」が利用可能
メタバース空間で「ROND」が利用可能

NFT

USDT
ETH
BTC

MV

ROND



miniMV



miniROND



LAND



GENSO
ショッピングモール



暗号通貨取引所

円
ドル
ユーロ
等

USDT
USDC
ETH
BTC



MV取引

- [Kraken](#) (アメリカ)
- [Kraken Japan](#) (日本)
- [Bybit](#) (シンガポール)
- [Gate.IO](#) (中国)
- [KuCoin](#) (香港)
- [MEXC](#) (メキシコ)
- [Uniswap](#) (分散型取引所)
- [Quickswap](#) (分散型取引所)
- [Huobi](#) (中国)

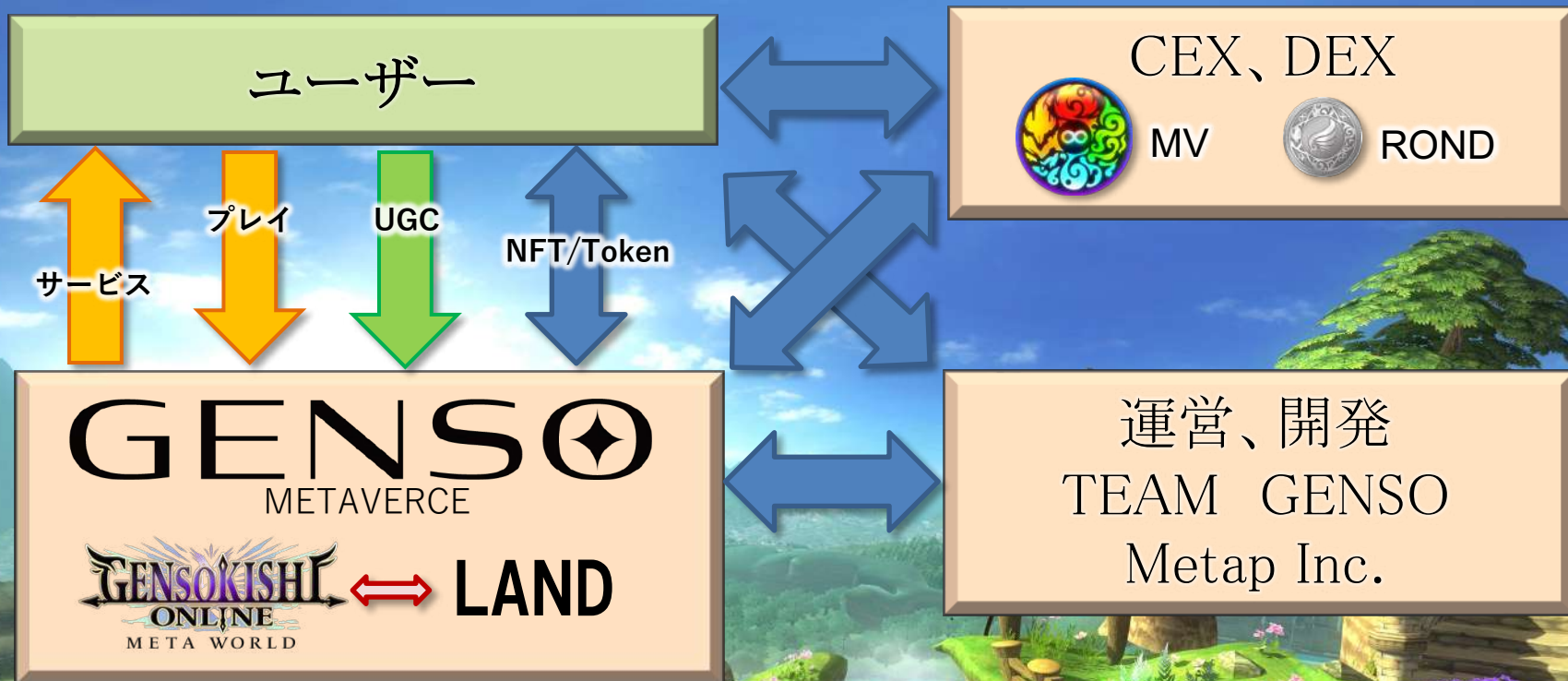
ROND取引

- [Tear1](#) (Confidential)
- [Tear1](#) (Confidential)
- [Tear1](#) (Confidential)
- [Quickswap](#) (分散型取引所)
- [Bybit](#) (シンガポール)


MVは、日本の金融庁で正式に認可されて日本で上場しており、法定通貨の円、米ドル、ユーロとも交換できる



運営スキーム



※UGCはUser Generated Content
オシャレ装備、土地の権利、敵キャラ、建造物など



最後までご一読くださいますと
ありがとうございました。